

10 番 遠 藤

受付番号第2号、議席番号10番、遠藤和秀。

件名、「酒匂川左岸道路整備は松田町と同時に」。

山北町第5次総合計画では、町道の整備や住宅地の整備で、民間活力を活用した水上・尾先地区等の住宅開発の促進とある。水上地区は現在、「みずかみテラス」の名称で住宅を建設中で、9月から入居の予定である。

また、尾先地区も開発予定地に位置づけされている。このような状況下で、民間活力を生かして、東山北1,000計画の推進をしていくためには、アクセス道路の整備が早急の課題と考える。

酒匂川左岸道路については、過去にも議会で一般質問があった。

町長は、平成23年9月議会で、「向原～庶子間の河川管理道路の実現については、有効利用が一刻も早くできるよう、県へ要望する」との答弁し、さらに平成27年3月議会では、「平成27年2月に県西土木事務所、松田町、山北町と協議をし、酒匂川左岸道路の名称で道路整備をすることを確認している」との答弁があった。

このような経過を踏まえると、この件については、県西土木事務所と松田町との協議は当然必要であるが、実現するには、町長が先頭に立って取り組むべきであると考えます。そこで質問する。

1、松田町では、令和4年度一般会計当初予算の道路新設改良整備事業で、山北町まで接続する酒匂川左岸道路を新設するための詳細設計委託料を4,866万円計上している。向原～庶子間の酒匂川左岸道路の実現化には、松田町と並行して整備を行うことが必須と思うがどうか。

2、令和元年12月議会で「ぐみの木松原先線改良工事は、早急に進めて2022年度内の完成を目指す」と答弁があった。今後の具体的な取組計画は。

以上。

議

長

答弁願います。

町長。

町

長

それでは、遠藤和秀議員から「酒匂川左岸道路整備は松田町と同時に」についての御質問をいただきました。

初めに、1点目の御質問の「松田町では令和4年度一般会計当初予算の道路新設改良整備事業で、山北町まで接続する酒匂川左岸道路を新設するため

の詳細設計委託料を4,866万円計上している。向原～庶子間の酒匂川左岸道路の実現化には、松田町と並行して整備を行うことが必須と思うがどうか」についてであります。酒匂川左岸道路の実現に向けた本町の取組について説明させていただきますと、令和2年度に、山北高校側の整備が完了し、尾先地区側の詳細設計が完成している状況であります。整備区域が河川区域に該当しているため、河川法に基づく許可が必要であり、現在、許可に向けて県と協議を進めている状況です。

松田町は今後、酒匂川左岸道路整備に向けた詳細設計を実施する予定であり、本町と同じく河川区域に該当することから、詳細設計後に河川法の許可に向けた県との協議を進めていく予定であると聞いております。

今後も引き続き、松田町との情報共有及び連携を図りながら、酒匂川左岸道路の早期開通に向けて整備を推進してまいりたいと考えております。

次に、2点目の御質問の「令和元年12月議会で、「ぐみの木松原先線改良工事は、早急に進めて2022年度内の完成を目指す」との答弁があった。今後の具体的な取組計画は」についてであります。先ほど、御説明させていただいたとおり、現在、河川法に基づく許可に向けた協議を県と進めております。

今後について申し上げますと、今年度につきましては、浸透流解析を実施するなど、県との協議の中で指摘のあった事項を精査しながら、年度内に許可が下りるよう準備を進めているところであり、令和5年度以降、用地取得に向けた地権者交渉等を進め、整備工事に着手していく予定となっております。

議 長 10番、遠藤和秀議員。

10番 遠 藤 後日、ちょっと調べたところ、当町でも予算取りがされているということ、ちょっと分かりました。3月議会で今年度の予算審議をしたが、その時点では、何ら詳細説明はなかった。我々議員は説明資料がなければ、知る余地もない。

松田は先ほど質問したとおり、酒匂川左岸道路を新設するための詳細設計委託料を計上とわざわざアンダーラインを引いて、資料説明を行っている。

当町では、予算計上していても何ら資料の説明はなかった。自分ももっと

調べればよかったんですが、あまりにも対応の差があると思うが、どう町長は考えるかと。

議 長 町長。

3 番 和 田 松田の件については、本山町長のほうに聞いてあります。詳細設計については1,005万円というような話を聞いております、左岸道路が。

そして山北町が先行してるんで、松田も遅れないように詳細設計を計上したと。今後、河川協議に向かっていくんで、何とか山北町に追いつきたいというような、本山町長からの答弁を聞いておりますんで、我々としては、山北が先行することによって、河川協議が松田町で早く進むようなことになるのではないかということですので、お互いに協力しながら、この計画を進めていきたいというふうに考えております。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 その辺の説明が、私、元年にたしか、この件をやったと思うんですけど、その間に何ら説明がなかったんで、その辺の説明をいただければ、もっとこういう大げさなことは言わなかったんですけど、今後このような補足説明があるのであれば、予算審議のときに補足の一般会計予算説明書資料というのがあるんですけど、その辺りにちょっと書き入れておいてもらえれば、こういう、ちょっと私の落ちみみたいなあれはちょっとないと思うんですよ。

今後、ぜひそのような形で補足説明いただきたいと。お願いします。

議 長 町長。

町 長 分かりました。なるべく、そういったような補足説明を入れさせていただけるようにいたします。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 今回、すみません、ちょっと、これは補足になるんですけど、今回のこのようなことと言いましたけど、今後このような案件があるようであれば、ぜひそういう事前説明というのをよろしくお願ひしたいと思ひます。

議 長 町長。

町 長 今回の道路案件だけじゃなくて、様々な中で補足したほうがいいというような案件があると思ひますんで、ぜひともそれは議員の皆様に分かりやすいような資料をお出ししたいというふうに思ひております。

議 長 遠藤和秀議員。  
10 番 遠 藤 前向きな町長の回答ありがとうございました。ぜひ今後も一つそのような形で進めていただきたいと思います。

次、令和元年12月の議会で「酒匂川道路近隣市町へのアクセスルートの必要性など、当町だけでなく、松田町においても早期開通を目指しているため、今後も引き続き両町の連携を図り、整備を推進していく」との答弁であったんですけど、その後の両町との会議、元年から何回ぐらい会議のほうはしたんでしょうか。

議 長 都市整備課長。  
都 市 整 備 課 長 松田町との協議といますか、定期的な協議とかは特に設けてごさいませんが、その都度必要があればとか、松田町のほうへ出向いて意見交換ですとか、情報交換をしているような状況でございます。

議 長 遠藤和秀議員。  
10 番 遠 藤 今後の具体的な取組計画を詳しくお願いしたいんですけど、お伺いしたい。  
議 長 都市整備課長。  
都 市 整 備 課 長 今、申しあげましたように定期的な協議の場はございませんけども、今回のような松田町さんのほうで予算化されたですとか、ほかにうちも今、河川協議とか県西土木さん、あるいは本庁とやっておりますので、そういったことで何か懸案事項等がありましたら、松田町さんのほうへ情報提供とかして、事業のほうは進めていきたいと思っております。

議 長 遠藤和秀議員。  
10 番 遠 藤 ぜひ、早急に進めていただきたいと思います。  
近年、各地での台風等の災害が拡大している。また、災害が来るのは分かりませんが、国道246が渋滞時や、災害時の迂回路、緊急車両の迂回路にも使えると考えるので、早急に考えていただきたいと思います願ってるんですけど、その辺はどうでしょうか。

議 長 町長。  
町 長 おっしゃるように、今現在も、新東名の工事のために工事車両がかなり246が混んでいるというような中で、東名の側道、私の家の前ですけど、あれが相当朝晩混むというようなこととございます。そういった意味では、左

岸道路ができれば、今度それが迂回として使えるのではないかというふうに思っておりますので、そういったような複数の迂回路があれば、非常に246の混雑を緩和できるのではないかというふうに考えております。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 特に災害時の緊急車両等の通行。あと、緊急輸送ですよ。何か物資の。輸送なんかにも使えますので、ぜひ先ほども何回も言うようですけど、早急に進めていただきたいと思います。

それと、酒匂川左岸道路が完成すれば、近隣からの大型商業施設に買物客が増え、町の活性化、経済効果にもつながると考えるんですけど、その辺、町長はどのようなお考えでしょうか。

議 長 町長。

町 長 おっしゃるように、今現在、東山北 1000 計画の中で、様々な商業施設とか、あるいは工場の誘致をしまして、大分多くの方が店舗等を出していただいて。しかし、まだまだ空いてるところもございますし、また何ていうんですか、実際に新しい工場が来ると、70人、80人の社員の方がそこで勤務いたしますので、その駐車場であるとか、あるいはお昼とか、そういったような経済効果も、当然発生するというふうに思っておりますので、そういったものに対応できるような土地開発というのは、行政だけでなく、民間ができるだけ入っていただいて、そして、そこをやっていただく。そのためには、非常に酒匂川左岸というのは、重要な道具になるのではないかというふうに思っておりますので、私としても早急に、なるべく早く対処したいというふうに考えております。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 町長も私と同じ思いということをお伺いしまして、安心しました。

ぜひ早期計画よろしくをお願いします。

次の質問ですけど、ぐみの木松原改良工事が遅れている。尾先地区の住宅開発が遅れてしまう。先ほどの答弁では、まだまだ遅れてしまうような答弁でしたので、次の対策は考えてあるのか。ぐみの木のほうの道ですよ。その辺の、もし考えがあるのであればお伺いしたいと思うんですけど。

議 長 都市整備課長。

都市整備課長　　今、先ほどから申し上げていますように、河川協議、町長の答弁にもありましたように、浸透流解析ということで酒匂川の堤防にどれだけの影響があるかということ、早急に調査しなければいけませんので、そちらをやらないと、次のステップに進めませんので、その後に用地交渉ですとか、工事のほう入っていく状況ですので、今何としても河川協議を一刻も早く進めて許可をいただければと思っております。

議　　長　　町長。

町　　長　　河川協議がうまくいけば、今、前耕地のところが行き止まりになっておりますんで、あれをぜひつなげて、左岸のほうへ行けるようにしたいというふうに思っております。

議　　長　　遠藤和秀議員。

10 番 遠　　藤　　それで、ぐみの木松原線改良工事と左岸道路の工事が同時進行すれば、理想なんですけど、ぐみの木松原線改良工事が難航してるのであれば、向原～庶子間の酒匂川左岸道路ですよね。そちらのほうを先行していったらどうかと思うんですけど。その辺、町長のお考えをお伺いしたいです。

議　　長　　都市整備課長。

都市整備課長　　酒匂川左岸道路と、基本的にぐみの木松原先線という一連の路線でありますので、今、議員さんがおっしゃっておられる向原～庶子間の部分で、基本的には、もう山北高校側の横は全て整備されておりますので、今現在、新南株式会社さん、それから足柄プロパンガスさんですかね、そのルートに関しましては、既に5メートルの幅員もありますし、舗装で整備されておりますので、今、この間も松田町の課長さんと、大沢というのが行政界になりますけども、そちらのほうのタッチの仕方をまた後でというか形ができてきたらというんですか、その辺のところ協議しましょうということで、基本的には、もう山北高校から下流につきましては、手は加えないような、ジョイントだけですね、行政界のところだけをやるということで考えております。

議　　長　　遠藤和秀議員。

10 番 遠　　藤　　今の回答ですと、もう山高の後ろはもうできてると。もう完了してますと。その手前、今言われたようにその先もできてますと。だから考え方、ぐみの木改良工事と、あと残っているのは、両サイドですよね。だからもし、難航

してるんだと。ぐみの木のほうが難航してる。両方難航しているんですか。  
河川協議が。その辺ちょっとお伺いします。

議 長 都市整備課長。  
都市整備課長 酒匂川左岸道路とぐみの木って、もう一連の路線ですので、今うちのほうで、河川と県西土木の河川一課と協議させていただいてますのは、尺里川を今、橋が架かってますよね。山北高校さんの横へ。そこまではできてますんで、その橋から上流、柑橘さんとか、トオカツさん側の路線を協議している段階なんですけども。あと下の、先ほど申しました、行政界のほうは、まだ松田町さんの形が見えておりませんので、そちらのほうは、まだ一切協議のほうはしてございません。

議 長 遠藤和秀議員。  
10 番 遠 藤 それでは、酒匂川、通常、左岸道路とは向原～庶子の間は、松田との協議で、進行していくという形だと、また遅れてどんどん遅れていくのではないかと思うんですけれど。その辺の松田との絡みはどうでしょうか。

議 長 都市整備課長。  
都市整備課長 松田町さんのほうは、今現在、今年で今年度の予算を先ほど4,000何ほど計上されてると。それは全体のあれなんで、一部で、その中の一部が設計委託の費用だということで伺っております。今年は、松田町さんのほうは、沢が3本路線の中で流れ込んでおります、酒匂川のほうへ。そちらの部分の詳細設計をやる予定だと伺っておりますので、その後に、また松田町さんは松田町さんのほうで、県と河川協議やると思いますので、まだしばらくは時間がかかるのかなと思いますけど。その間にまた情報交換なりとか、それを進めていきたいなと思っております。

議 長 遠藤和秀議員。  
10 番 遠 藤 そうしましたら、じゃあ今後、またそのような情報が入りましたら、先ほども言ったように、そういう詳細のほうを逐次教えていただければ助かりますので、よろしくお願ひします。

それと、酒匂川の右岸、開成町には既にサイクリングコースがあります。酒匂川左岸側にもサイクリングロードを設置してはどうか。現在自転車ブームになっており、小さい子どもたちが安心して乗れる場所がないということ

を耳にします。家族連れを対象にぐみの木公園から大口橋を渡って、右岸のサイクリングコースを通過して、旧十文字橋を渡って、左岸道路のほうにもサイクリングロードをちょっと先に設計していただければいいかなと思うんですけど、その辺の考えはどうでしょうか。

議 町 長

町長。

今、土木のほうとずっと三菱ガスの隣を獲得のあれをやっております。そろそろ何とかなるのではないかなというふうに思っておりますけど、それが開通すれば、そういったような具体的なことを考えていけるのではないかなというふうに思いますんで、おっしゃるように、今サイクリング等も非常に人気があるということですので、そのプランになるかどうかは分かりませんが、何らかの形でサイクリングが楽しめるような、そのようなことを考えていきたいというふうに思っております。

議 10 番 遠 藤 長

遠藤和秀議員。

サイクリングロードの計画自体を、他町のほうからも、他町の愛好者から声を聞いています。ぜひ、できればいいなというような話も聞いております。そうなれば、ショッピングも含めて当町へ来れると、自転車で来れると、サイクリングがてら来れるという声も聞いてます。

現在、左岸道を通勤・通学で現在使用してます。町道が今度できて、車と自転車が同時走行はちょっと危険ではないかと思っておりますので、今から左岸道路と並行して、安全・安心なサイクリングロードを今から計画してはどうかと。これ松田と当然協議しないといけないと思うんですけど、ぜひその辺を協議していただいて、前向きに考えていただきたいと思っておりますけど、その辺はどうでしょうか。

議 町 長

町長。

おっしゃるように、いろんなプランがあるというふうに思ってます。今一番サイクリングでは、開成町から小田原のところへ行くのは、非常に大勢サイクリングやっておりますけども、あれをどのように延伸していくかという考えもありますし、また全く新しくつくるといふか、やるということも考えなきゃいけないというふうに思ってますけど、基本的にはサイクリングやる人がどこから来るのか、そしてどこが分かりやすいのか。例えば、東山北を



起点にする、山北駅を起点にする、あるいは裏駅のさくらの湯あたりを起点にして、例えば洒水の滝であるとか、あるいはもっと上の足柄峠まで行くような、そんなようなルートをやられる方もいらっしゃいます。ですから、いろいろな可能性の中で、サイクリングを、あるいはまた山登りみたいなことを考えていかなければいけない。

山北町は、どっちにしても開成町みたいに平らなところではございませんので、山岳ルートということになると、やはりアップダウンがあるようなところがむしろいいのかもしれないし、マウンテンバイクとか様々なことがございますので、ついこの間も高松山を自転車で登る人がいて、非常に道路が悪いということを言われました。そういったことも含めながら、さらに安全にサイクリングを楽しめるような、そんなようなものが山北町可能かどうか、ぜひつくっていききたいというふうに思っています。

議 長

遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤

私がちょっとこのサイクリングロードを考えたのは、子どもたちを乗せてやりたいという、親子で乗せてやりたいという気持ちからちょっと出たんですけど、ぐみの木だと車がとめれるんですよ。どうしても子どもの自転車と大人の自転車をワンボックスで3台ぐらい積んで、たまに来てるのを見かけますので、ぐみの木あたりを起点にしていったらどうかと思ひまして、ちょうど開成町側にもありますしというような考えで、今ちょっと提案してみたんですけど、そのような形で、町長のほうはあっちこっち行ければ、それにこしたことはないと思うんですけど、取りあえず、子どもたちを一番に考えてやっていきたいなと私は思っていますので、その辺、町長の考えはどうでしょうか。

議 長

町長。

町 長

大人の自転車と子ども用のということになると、おっしゃるように、ぐみの木とか、ああいったところということになると思いますが、もし子どものサイクリングということになると、やはり大人以上に安全性というのが重要になってくるというふうに思いますので、なかなか大きなスペースが取れるかどうかということもありますし、しかし、今お子さんがやはり初めて自転車に乗れると、どこからどこでこいでいいのかということはありません

で、そういったことも含めながら、山北町にまたそういったような子ども専用のサイクリングがございませんので、そういったことを含めながら、ぜひ前向きに行っていきたいというふうに思っております。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 前向きな回答ありがとうございます。

最後に町長に伺いたいんですけど、松田との連帯を取り、推進すべき道路計画への取組について、特にこの件は過去の議会で何回か質問されている課題である。町が町民、議会に対し、松田町と比較しても周知・誠意が見られないと考える。今後近隣市町と共通計画に対しては、整備計画をスムーズに推進するには町長が先頭に立ち、協議をし、取り組むべきと考えるが、町長の考えを伺いたい。

議 長 町長。

町 長 おっしゃるように松田町の本山町長とは、よく連絡も、よく取っておりますし、いろいろな意味で事前にいろいろな計画というんですか、アイデアを聞きますけども、とにかく若いですから非常に行動力があって早い、そして松田で行政でできないことをすぐ民間に話して実現しようというふうに考えますので、ああいったような手法ですから、松田町さんがやるのはどちらかと言うとすぐ民間とタイアップして、そしてその実現をするというような手法をよく取られますんで、そういったような情報も聞きながら、山北町も松田町と共同してやれるようなところは一緒にやっていきたいというふうに思っておりますので、お互いに切磋琢磨しながら進んでいってまいりたいというふうに思ってます。

議 長 遠藤和秀議員。

10 番 遠 藤 終わります。